



# 新潟市生活・学習意識調査

(R7.11月実施アンケートより)

令和7年度 新潟市生活・学習意識調査結果から (R7.11月実施アンケートより)

<新潟市の平均に比べて高い傾向にある項目> ※肯定的評価が5ポイント以上上回った項目

No.	アンケート項目
4	・家で手伝い(そうじ、食事の準備など)をしている
10	・健康に過ごすため、学習したことや養護教諭などから教えられたことをふだんの生活にいかしている。
13	・将来の夢やつきたい仕事がある。
17	・学校は安全で、安心して過ごしやすい環境である。
27	・学校生活は楽しい。
29	・授業では、ペアやグループで話し合う活動が好きだ。
32	・地域の大人とあいさつしたり、言葉をかいたりしている。
34	・地域の大人から話やアドバイスを聞いて、分かったり、できたりすることがある。
37	・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。
42	・授業では自分の考えを伝えている。
43	・授業では学習の内容をまとめている。
46	・総合的な学習の時間以外の授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で取り組んでいる
47	・学校生活で、PC・タブレットなどのICT機器を自ら活用して調べたり、自分の考えをまとめた
49	・国語の勉強は好き。
51	・算数の勉強は好き
53	・外国語活動・外国語の勉強は好き。
56	・算数の授業はよく分かる。

・安心して生活しており、学校が楽しいと感じている。

・地域の方とかかわる機会が多い。

・考えを伝えたり、話し合ったりすることは好き。

・タブレット端末の活用が図られている。

R6年度も市との比較で評価が高かった項目

「あてはまる」の評価が市に比べて高かった項目

＜新潟市の平均に比べて低い傾向にある項目＞ ※肯定的評価が5ポイント

No.	アンケート項目
5	・運動が好き
12	・やっていることを先生や友達に認められて、うれしいと感じること
19	・学習や生活において、自分で考え課題を解決したり、自分で判断して行
25	・本を読むことが好き
30	・学校で学んだことをふだんの生活の中で役立てている
35	・地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある
40	・学ぶことが楽しい
45	・総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め、整理し、調べたことを発表
55	・社会の授業はよく分かる
57	・理科の授業はよく分かる

R6年度も市との比較で評価が低かった項目

「あてはまる」の評価が市に比べて低かった項目

・運動への関心について二極化の傾向

・読書の習慣も今一歩

・自分で考えて課題を決める、自分で課題を解決する、自分で判断して行動するなど、自己決定力、課題解決力に課題

・学んだことを役立てたり、広い視野から考えたりする力が弱い。

# 教育ビジョンについての検討

## 職員による検討会議

### 継続 (keep)

- 異学年との関わり方を、学年部別に具体的に指導
- かかわりを強化
- 地域学習を進める。
- かかわり方の幅を広げる。(班対抗、かかわり方を学び合う)

### 問題 (problem)

- 自分たちで計画し取り組む力が弱い。(主体性に乏しい)
- 多様な考えに触れ、学びを深める機会が少ない。
- 地域に愛着をもてるような取組が必要
- 学級内での関係性、かかわり方の固定化
- 人数がさらに減ることによる機会の喪失

### 挑戦 (try)

- 縦割り班での課題解決的な活動
- スマイル班遊びは、自分たちで話し合っで決める。
- 週に1回、スマイル班で集まり、顔を合わせる機会を増やす。
- 子どもたちから解決したい課題を出し合う。
- 子ども同士で学び合う機会を確保する。(学力×異学年交流)
- スマイル班の枠を超えた広範囲な活動
- 校歌を歌い愛校心を高める。
- 「自分から質問する」「話を聞いて考える」力を高める。
- 学級づくりを視点とした校内研修

## R7 教育ビジョンに関するアンケート

2 継続すべきよかった点 (keep)	5 その他、次年度の教育ビジョンや学校運営に関して
学級内容や方法を自ら選択し、継続すべき。	他校より空き時間が多いと思うが、複式での教材研究だったり、一人一人の分量が多かったりするため、ぜひ、来年度も空き時間を多めに確保してほしい。あおぞら学級の時間あるとうれしい。
	授業の持ち時間など、偏りはない。
	種々の
	してくださったと思います。これは承知の上ですが、分掌の面で、ご配慮ありがとうございます。

• 異年齢集団における、「かかわりの幅」を広げる (質と場)

• 主体性を伸ばす (自己決定・課題解決)

• 地域社会への関心、愛着を深める

# 令和8年度 木山小教育ビジョン



**教育目標**  
やさしく かしこく たくましく

**育む資質・能力**  
かかわる力 自主・自律の力 表現力

**目指す子どもの姿**  
きらきらえがお  
やるきいっぱい  
まいにちげんきな  
木山っ子

**「心」プロジェクト**  
特別活動(児童会・学級活動) 道徳教育 生徒指導

**1 重点項目**  
多様ななかかわりや振り返りの機会を設定し、自主的・自律的に行動する子を育成する。

**2 具体的方策と手立て**

- 他の班との協働を取り入れるなど、異学年交流の「幅を広げる」取組を進める。
- 生活目標を設定し、めあてに向かって自主的・自律的に生活する態度を養う。
- 振り返り活動を意図的に設定し、子どもたちのよい姿を子ども同士・教職員・保護者・地域の方々に伝え合う。

**「学び」プロジェクト**  
授業改善 生活科・総合的な学習の時間 周年事業

**1 重点項目**  
自ら課題を見つけ、様々な方法で探究し、進んで表現する子を育成する。

**2 具体的方策と手立て**

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業づくりを進める。
- 地域の魅力や特色に触れながら、自ら課題を見つけ、解決する方法を考える。
- 進んで自分の考えを伝えたり、工夫して表現したりする場を意図的・計画的に設定する。

**温かな集団づくり**  
共感的な人間関係  
未然防止教育の実施

**特別支援教育の推進**  
授業UD及び合理的配慮の実施  
個別的教育支援計画(学びプラン)

**基本的生活習慣の改善**  
学習習慣の改善  
健康教育 体力向上

**児童・教職員の  
ウェルビーイングの向上**  
情報活用能力の育成  
(情報モラル メディアリテラシー)

**カリキュラム・マネジメント  
(探究のプロセス 教科横断的な視点)**

**地域と学校パートナーシップ事業  
(学習支援・地域貢献・  
学びの拠点)**

**コミュニティ・スクールの推進  
(地域・保護者  
との連携)**

**12年間の中学校区連携  
(3園・赤塚小・  
赤塚中との連携)**

地域とともにある学校

## < 基本的方針 >

- 「木山だからできる 木山でしかできない」  
～小規模校の課題を乗り越える～
- 2つのプロジェクト（柱）により重点化  
～育みたい資質・能力の整理・明確化～
- 創立150周年記念事業を活かした取組
- 教育活動の土台となる地域連携・教育基盤の  
整備（外部とのつながり、校内のつながり）

# 令和8年度 木山小教育ビジョン

＜教育目標＞

やさしく かしこく たくましく

～未来をしなやかに生き抜く力を、保護者・地域の皆さんと共に～

＜目指す子どもの姿＞

きらきらえがお (徳)

やるきいっぱい (知)

まいにちげんきな (体)

木山っ子



# 令和8年度 木山小教育ビジョン

## 育む資質・能力

かかわる力

自主・自律の力

表現力

共通の視点

心 **こころプロジェクト**

特別活動 (児童会・学級活動)  
生活指導 道徳教育

学 **まなびプロジェクト**

授業改善 生活科・総合的な学  
習の時間 周年事業

心

# こころプロジェクト

<重点目標>

多様なかかわりや振り返りの機会を設定し、自主的・自律的に行動する子を育成する。

## 2 具体的方策と手立て

- 他の班との協働を取り入れるなど、異学年交流の「幅を広げる」取組を進める。（か）
- 生活目標を設定し、めあてに向かって自主的、自律的に生活する態度を養う。（自）
- 振り返り活動を意図的に設定し、子どもたちのよい姿を子ども同士・教職員・保護者・地域の方々に伝え合う。（表）

# 学

## まなびプロジェクト

<重点目標>

自ら課題を見つけ、様々な方法で探究し進んで表現する子を育成する。

## 2 具体的方策と手立て

- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を目指した授業づくりを進める。（か）
- 地域の魅力や特色に触れながら、自ら課題を見つけ、解決する方法を考える。（自）
- 進んで自分の考えを伝えたり、工夫して表現したりする場を意図的・計画的に設定する。（表）

## 温かな集団づくり

共感的な人間関係  
未然防止教育の実施

## 特別支援教育の推進

授業UD及び合理的配慮の実施  
個別の教育支援計画  
(学びプラン)

## 基本的な生活習慣の 改善

学習習慣の改善  
健康教育 体力向上

### 4つの未然防止教育

- 1 いじめ未然防止教育プログラム
- 2 SOSの出し方指導
- 3 いのちの安全教育(性)
- 4 SNS等情報モラル指導

### 授業UD (ユニバーサルデザイン)

- |   |         |            |
|---|---------|------------|
| 1 | 公平性:    | 誰にでも公平に使える |
| 2 | 柔軟性:    | 柔軟性がある     |
| 3 | 機能性:    | シンプルで直感的   |
| 4 | わかりやすさ: | 指示が分かりやすい  |
| 5 | 安心感:    | 誤りに対する寛容性  |
| 6 | 楽に使える:  | 身体的な負担が少ない |
| 7 | 十分な広さ:  | 空間にゆとりがある  |

# 木山小「いじめ防止基本方針」について

## <いじめ防止基本方針策定の理由>

いじめは、どの子どもにも起こり得る深刻な人権侵害であることを認識し、子どもたちが互いに認め合い、支え合い、高め合う人間関係を築くことができるよう、学校、保護者、地域が互いに信頼関係を構築し、それぞれの役割を自覚して、いじめのない社会の実現に向けて、**いじめ防止対策推進法**及び**新潟市いじめ防止基本方針**を踏まえ、いじめ防止に向けた対策を総合的かつ組織的に推進することを目的とする。

## <いじめの定義>

「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等、当該児童等と一定の人的関係のある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。  
【平成25年度より】

※H6～H17までの「一方的、継続的、深刻な」は削除

**いじめはいかなる理由があっても許されない。**

※木山小「いじめ防止基本方針」はホームページ上に公開していますので、お読みください。

# プロジェクトを支える土台 社会の要請 地域連携

社会の要請

児童・教職員の  
ウェルビーイングの向上  
～だれもが通いたい学校～

情報活用能力の育成  
(情報モラル・メディア  
リテラシー)

カリキュラム・マネジメント  
(探究のプロセス  
教科横断的な視点)

「ウェルビーイング」とは… 肉体的にも精神的にも充実し、社会的な面においても満たされている幸福な状態。持続的な幸せ。

Happinessは感情的で一瞬しか続かない、スパンの短い幸せ

地域連携

地域と学校パートナーシップ事業  
(学習支援・地域貢献・  
学びの拠点)

コミュニティ・スクールの推進  
(地域・保護者との連携)

12年間の中学校区連携  
(3園・赤塚小・赤塚中との連携)

# 創立150周年記念式典

令和8年10月31日（土）

## <その他の事業>

- 150周年記念書き初め大会（1月）
- 150周年記念運動会（5月）
- 航空写真撮影（5月）
- 記念誌発行（10月）

# その他 R8年度 校時表の一部変更

## 校時表

	月	火	水	木	金
学級朝会 8:15~8:25	学級朝会 (健康観察)				
朝活動 8:25~8:40	朝読書	朝学習	1限 8:25~9:10	朝学習	フッ化物洗口
1限 8:40~9:25			9:10~9:15 移動準備		
9:25~9:30	移動準備		2限 9:15~10:00	移動準備	
2限 9:30~10:15			休み時間 10:00~10:20		
10:15~10:35	休み時間		3限 10:20~11:05	休み時間	
3限 10:35~11:20			11:05~11:10 移動準備		
11:20~11:25	移動準備		4限 11:10~11:55	移動準備	
4限 11:25~12:10			学級朝会 11:55~12:05		
給食 12:10~12:50	給食		給食 12:05~12:45	給食	
昼休み 12:50~13:20	1年生 下校 13:10	昼休み	昼休み 12:45~13:05	昼休み	昼休み
清掃 13:20~13:35	モジュール	清掃	5限 13:05~13:50	清掃	スマイルタイム
5限 13:35~14:20			全校下校 13:55		
学級朝会 14:20~14:30	学級朝会				
6限 14:30~15:15	2~6年 下校 14:35	1・2年 下校 14:35	3~6年 下校 15:20	1年 2年 下校 14:35	3~6年 下校 15:20
				1~3年 下校 14:35	4~6年 下校 15:20
				委員会 1~3年 下校	4~6年 下校

### (1) 主な変更点

#### 【朝活動】

- ・ 火曜日と木曜日は朝学習を行います。  
※清掃は昼休みの後に行います。
- ・ フッ化物洗口は金曜日に行います。

#### 【昼休み】

- ・ 昼休みは30分間とし、その後15分間は、曜日によって使い方が変わります。

月曜日…モジュール（短時間学習）

火曜日、木曜日…清掃

金曜日…スマイルタイム（学級遊びや縦割り班活動、児童会活動など）

※水曜日は、今年度同様、20分昼休みをとった後、すぐに5限授業を開始します。

#### 【その他】

- ・ 金曜日6限は、委員会活動やクラブ活動が入りますが、委員会活動の日は、4年生は5限で下校とします。

保護者・地域の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

